

報告第 20 号

株式会社小田原水道サービスセンター経営状況の報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、令和 3 年度決算及び令和 4 年度事業計画を別紙のとおり報告する。

令和 4 年 6 月 2 日提出

小田原市長 守 屋 輝 彦

株式会社小田原水道サービスセンター

経 営 状 況 報 告

目 次

■令和3年度決算

事業報告書	1
損益計算書	3
貸借対照表	4
株主資本等変動計算書	6
個別注記表	7

■令和4年度事業計画

事業計画書	8
予定損益計算書	9
予定貸借対照表	10

令和3年度株式会社小田原水道サービスセンター事業報告書

当社は、市民の日常生活に欠くことのできない水道施設の維持管理体制の強化を図る目的で、平成3年8月1日、小田原市と小田原市管工事協同組合との共同出資により設立されたものであります。特に、宅地内における給水装置の修繕については、24時間体制で迅速に対応し、市民サービスの向上に寄与しているところであります。

令和3年度は、自主事業として宅地内給水装置の修繕業務を行うとともに、業務受託事業として漏水修繕待機業務、検定満期メーター等の取替業務、残留塩素測定等業務、道路漏水修理等業務、停水メーター開栓業務、給水装置関連業務を行いました。

また、高田浄水場の敷地を借用し社屋の建設を行いました。

令和3年度における事業の概要は、次のとおりです。

事業概要

1 自主事業

本事業は、宅地内の給水装置の修繕を24時間体制で行うものであります。

(1) 宅地内給水装置の修繕業務

市民や上下水道局からの依頼により、616件の修繕を行った結果、当年度の修繕収入は、11,966,481円でした。

2 業務受託事業

本事業は、市水道事業からの受託業務で、給水区域内の水道施設の維持管理の一部並びに給水装置工事の受付及び検査等を受託するものであります。

(1) 漏水修繕待機業務

市民からの宅地内給水装置の修繕依頼に対し、24時間対応するための待機料として、15,873,000円の収入がありました。

(2) 検定満期メーター等の取替業務

12,419個の検定満期メーター及び不具合メーターの取替を行った結果、当年度の収入は、39,839,220円でした。

(3) 残留塩素測定等業務

この業務は、管末における残留塩素の濃度が適正であるか測定するとともに、色や濁りに問題がないことを確認するもので、中河原配水系統、久野配水系統及び小峰配水系統の12箇所については毎日、片浦配水系統7箇所については土曜日、日曜日、休日及び年末年始に実施いたしました。受託料は、7,100,000円でした。

(4) 道路漏水修理等業務

この業務は、道路漏水修理等工事を実施するもので、34件を施工いたしました。受託料は、9,550,698円でした。

(5) 停水メーター開栓業務

この業務は、水道料金の未納等により停水措置された水道メーターを開栓するもので、24件を施工いたしました。受託料は、38,400円でした。

(6) 給水装置関連業務

この業務は、給水装置工事に係る相談窓口、申請受付、設計審査及び工事完成検査等を行うもので、受託料は、20,400,000円でした。

令和3年度株式会社小田原水道サービスセンター損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

I 売上高

1 売上高 104,767,799

II 売上原価

1 材料費	3,342,671	
2 外注費	292,540	
3 賃金給料	50,678,071	
4 法定福利費	10,712,600	
5 福利厚生費	559,589	65,585,471

売上総利益

39,182,328

III 販売費及び一般管理費

1 給与手当	18,935,566	
2 退職給付費用	580,123	
3 退職共済掛金	708,000	
4 旅費交通費	712,070	
5 通信費	758,580	
6 減価償却費	3,262,959	
7 リース料	367,600	
8 保険料	1,211,124	
9 修繕費	253,000	
10 水道光熱費	461,001	
11 消耗品費	895,940	
12 租税公課	522,997	
13 事務用品費	411,425	
14 支払手数料	1,514,319	
15 新聞図書費	57,660	
16 賃借料	1,860,759	
17 車両燃料費	827,330	
18 車両諸掛	1,220,823	
19 社員研修費	15,273	
20 廃棄物処理費	237,111	
21 雑費	270,042	35,083,702

営業利益

4,098,626

IV 営業外収益

1 受取利息及び配当金	1,892	
2 雑収入	570,071	571,963

V 営業外費用

1 雑損失		792,621
-------	--	---------

経常利益

3,877,968

税引前当期純利益

3,877,968

法人税、住民税及び事業税

1,161,600

当期純利益

2,716,368

令和3年度株式会社小田原水道サービスセンター貸借対照表
(令和4年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部

I 流 動 資 産

1 現 金 預 金	62,985,604
2 未 収 金	8,924,672
3 材 料	2,860,500
4 前 払 費 用	172,700
5 未 収 消 費 税 等	<u>4,418,900</u>

流 動 資 産 合 計

79,362,376

II 固 定 資 産

1 有 形 固 定 資 産

(1) 建 物	80,680,421
(2) 構 築 物	541,240
(3) 車 両 運 搬 具	2,359,967
(4) 工 具 器 具 備 品	<u>270,600</u>

有 形 固 定 資 産 合 計

83,852,228

2 無 形 固 定 資 産

(1) 電 話 加 入 権	<u>87,162</u>
---------------	---------------

無 形 固 定 資 産 合 計

87,162

3 投 資 そ の 他 の 資 産

(1) 出 資 金	10,000
(2) 長 期 前 払 費 用	<u>6,797,803</u>

投 資 等 合 計

6,807,803

固 定 資 産 合 計

90,747,193

資 産 合 計

170,109,569

負債の部

I 流動負債

1 未払金	212,626
2 未払法人税等	<u>644,900</u>

流動負債合計

857,526

II 固定負債

1 退職給付引当金	<u>6,908,236</u>
-----------	------------------

固定負債合計

6,908,236

負債合計

7,765,762

純資産の部

I 株主資本

1 資本金	<u>60,000,000</u>
-------	-------------------

資本金合計

60,000,000

2 利益剰余金

(1) その他利益剰余金

別途積立金	60,000,000
-------	------------

繰越利益剰余金	<u>42,343,807</u>
---------	-------------------

利益剰余金合計

102,343,807

純資産合計

162,343,807

負債・純資産合計

170,109,569

令和3年度株式会社小田原水道サービスセンター株主資本等変動計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

	株主資本				
	資本金	利益剰余金			株主資本合計
		その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	60,000,000	60,000,000	39,627,439	99,627,439	159,627,439
当期変動額					
当期純利益			2,716,368	2,716,368	2,716,368
当期変動額合計			2,716,368	2,716,368	2,716,368
当期末残高	60,000,000	60,000,000	42,343,807	102,343,807	162,343,807

	純資産合計
当期首残高	159,627,439
当期変動額	
当期純利益	2,716,368
当期変動額合計	2,716,368
当期末残高	162,343,807

令和3年度株式会社小田原水道サービスセンター個別注記表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産 . . . 最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 . . . 法人税法の規定による定率法、ただし建物及び構築物は定額法

引当金の計上基準

退職給付引当金 . . . 将来の退職給付に備えるため、当該年度末における自己都合要支給額を計上

計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理 . . . 税抜方式

貸借対照表に関する注記

保証債務などの当該債務の金額

該当なし

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

普通株式

前期末株式数 1,200株

当期末株式数 1,200株

その他の注記

その他

議案について . . . 令和4年5月17日開催の定時株主総会において、上記の議案は承認可決されています。

令和4年度株式会社小田原水道サービスセンター事業計画書

方針

当社は、設立目的に沿い、宅地内における給水装置の修繕を24時間体制で行うとともに、市水道事業からの受託事業を積極的に推進し、もって市民の福祉増進に寄与することを目的とする。

また、市民の利便性向上のため、新たに市下水道事業の窓口業務の一部を受託する。

事業計画

1 自主事業

(1) 宅地内給水装置の修繕業務

2 業務受託事業

(1) 漏水修繕等待機業務

(2) 検定満期メーター等の取替業務

(3) 残留塩素測定等業務

(4) 道路漏水修理等業務

(5) 停水メーター開栓業務

(6) 給水装置関連業務

(7) 排水設備工事関連業務（新規）

令和4年度株式会社小田原水道サービスセンター予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

I 売上高		
1 売上高		128,450
II 売上原価		
1 材料費	5,800	
2 外注費	500	
3 賃金給料	67,500	
4 法定福利費	13,000	
5 福利厚生費	800	
		<u>87,600</u>
売上総利益		40,850
III 販売費及び一般管理費		
1 給与手当	19,800	
2 退職共済掛金	750	
3 旅費交通費	1,000	
4 通信費	1,000	
5 減価償却費	5,100	
6 リース料	380	
7 保険料	1,600	
8 修繕費	100	
9 水道光熱費	900	
10 消耗品費	900	
11 租税公課	1,800	
12 事務用品費	500	
13 支払手数料	1,600	
14 新聞図書費	70	
15 賃借料	1,700	
16 車両燃料費	900	
17 車両諸掛	1,500	
18 社員研修費	30	
19 廃棄物処理費	300	
20 雑費	300	
		<u>40,230</u>
営業利益		620
IV 営業外収益		
1 受取利息及び配当金		5
経常利益		<u>625</u>
税引前当期純利益		625
法人税、住民税及び事業税		<u>314</u>
当期純利益		311

注) 消費税等の処理方法：税抜方式によっています。

令和4年度株式会社小田原水道サービスセンター予定貸借対照表
(令和5年3月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部

I 流 動 資 産

1 現 金 預 金	85,111
2 未 収 金	8,400
3 未収法人税等	356
4 材 料	700

流 動 資 産 合 計

94,567

II 固 定 資 産

1 有 形 固 定 資 産

(1) 建 物	77,679
(2) 構 築 物	505
(3) 車 両 運 搬 具	468
(4) 工 具 器 具 備 品	100

有 形 固 定 資 産 合 計

78,752

2 無 形 固 定 資 産

(1) 電 話 加 入 権	87
---------------	----

無 形 固 定 資 産 合 計

87

3 投 資 そ の 他 の 資 産

(1) 出 資 金	10
(2) 長 期 前 払 費 用	7,000

投 資 等 合 計

7,010

固 定 資 産 合 計

85,849

資 産 合 計

180,416

負債の部

I 流動負債

1 未払金	200
2 未払法人税等	90
3 未払消費税等	10,563

流動負債合計

10,853

II 固定負債

1 退職給付引当金	6,908
-----------	-------

固定負債合計

6,908

負債合計

17,761

純資産の部

I 株主資本

1 資本金	60,000
-------	--------

資本金合計

60,000

2 利益剰余金

(1) その他利益剰余金

別途積立金	60,000
-------	--------

繰越利益剰余金	42,655
---------	--------

利益剰余金合計

102,655

純資産合計

162,655

負債・純資産合計

180,416